

 <p>ごみのこと教えて！</p>	 <p>みんなの疑問にぼくが答えるよ</p>
<p>小金井市のごみには、どんなものがあるの？</p>	<p>燃やすごみ、燃やさないごみ、プラスチックごみ、粗大ごみ、有害ごみ、資源に分かれているよ。みんなのおうちで正しく分けてもらったごみは、種類ごとにごみ収集車が集めているんだ。</p>
<p>どうしてごみは分けないといけないの？</p>	<p>ごみの種類によって、処理する方法も、処理にかかるお金も違って来るからだよ。それに、正しく分けてあることで、大切な資源をリサイクルすることができるんだ。</p> <p>★くるカメモ：食品トレイは1枚約3g(1円玉3枚分)。とっても軽く感じるよね。</p> <p>だけど、1週間に1枚のトレイを10万人がごみに出すと、1年で約15.6トンにもなるんだよ！</p> 
<p>何ごみに分別すればいいかわからないときは、どうしたらいいの？</p>	<p>ごみ分別アプリが便利だよ。新しい情報もお知らせしてくれるんだ。</p> <p>アプリがなくても、「ごみ分別の手引き」に50音順に並んで載ってるから、それで探すこともできるよ。探しても見つからないときは、ごみ対策課に連絡してね。</p>
<p>小金井市では、何ごみが一番多いの？</p>	<p>重さでいうと、一番量が多いのは燃やすごみだよ。燃やすごみの中には水分が多く含まれている生ごみがたくさん入っているからね。</p> <p>それから、紙ごみは水分を含みやすいから、水を吸って重たくなっちゃうんだ。</p> <p>資源になる紙ごみをちゃんと分別することも大切だね。</p> 
<p>どうして水切りが大切なの？</p>	<p>水分は重いから、水切りをすることで、ごみの量も減るといことなんだ。</p> <p>それに、水分を多く含んだごみを燃やすためには、とってもエネルギーを使うから、余分なエネルギーを使わないためにも、水切りは大切なんだ。</p> <p>生ごみは水切りしてから出すと、ごみが減るし、腐りにくくなって臭いも抑えられるんだよ！</p> <p>★くるカメモ：生ごみのおいはお酢で消えるんだって！食べ物腐るとアルカリ性になるんだけど、酸性のお酢を加えると中和されるからなんだ。</p> 

<p>「戸別収集」ってなあに？</p>	<p>自分の家のごみを自分の家の前(敷地内)に出す収集方法のことだよ。力の弱い人にとって、ごみを集積所(ごみステーション)に運ぶのは大変なことだし、集積所に近いおうちの人が、悪臭やごみの散乱で困ることがなくなるんだ。そして、どこの家のごみなのかかわかるようになるから、ごみを出すときのルールが守られるようになるんだよ。</p>
<p>ごみは誰が収集したり処理してくれているの？</p>	<p>主に、契約している収集業者さんが、種類ごとに集めてくれているんだよ。みんながよく知っているごみ収集車のほかにも、種類ごとに色々な形のトラックで集められているんだ。 集められたごみは、それぞれの処理施設でエネルギーになったり、製品の原材料になったりしているよ。燃やすごみは、日野市にある可燃ごみ処理施設で焼却処理されているんだよ。 ★くるカメモ：ごみの収集車は1960年代から使われているよ。</p> 
<p>集められたごみはどうなるの？</p>	<p>資源にできるものは、種類ごとに再生工場などで処理されて資源に生まれ変わっているよ。燃やすごみも、燃やすときの熱がエネルギーになるんだ。燃やすごみを燃やした後の灰(焼却灰)もエコセメントの材料になるんだよ。エコセメントは環境にやさしいセメントとして、道路やベンチなどに使われているよ。</p>
<p>ごみはどこに運ばれているの？</p>	<p>安全に処理をするため、種類ごとにそれぞれの処理施設に運ばれているよ。</p> 
<p>どうして市によって分別に違いがあるの？</p>	<p>ごみを持ち込む処理施設によって、処理方法が違うからだよ。例えば、可燃ごみを燃やす焼却炉も、焼却場に持ち込むごみの量やごみの種類、施設の規模、作っているメーカーによって構造や大きさが違うから、それだけで分別も変わってくるんだ。</p>

ごみが増えるとどうなるの？

燃やすごみの焼却灰はエコセメントになっているけど、少し前まで、資源にもならなくて、燃やすこともできないごみだけは、細かくして最終処分場に運ばれて埋め立てられていたんだよ。
最終処分場に埋め立てられる量には限りがあるから、ごみが増えると埋め立てる場所がなくなってしまうよね。それに、ごみを処理する方法はいろいろあるけどどんな処理方法でも、施設を動かすための電気や、ごみを集める車の燃料など、多くのエネルギーとお金が使われているんだ。ごみが増えると、その分余計にエネルギーとお金がかかってしまうんだよ。ごみを減らすことは、資源や環境を守ることに繋がる、とても大切なことなんだ。みんなもぼくと一緒にごみの減量に取り組もう！

